

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 岡山市立平島小学校
 種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）
 所在地 〒709-0631
 岡山県岡山市東区東平島1293
 E-mail hirajimas@city-okayama.ed.jp
 Website <http://www.city-okayama.ed.jp/~hirajimas>
 児童生徒数 男子 113 名 女子 115 名 合計 228 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（地域理解・福祉）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

★「地域の歴史・文化体験プロジェクト」

○「災害時児童引き渡し」(5月実施)(全学年)

災害発生時に児童が学校にいた場合を想定し避難訓練・引き渡し訓練を実施した。

○「開校記念行事」(6月実施)(全学年)

開校記念集会において学区内にある遺跡を紹介し、学区の歴史や偉人について学んだ。

○「ひらじまの歌と踊り」練習開始

「ひらじまの歌と踊り」平島振興祭りで発表

○「見つめよう！私たちの地域」(6月実施)(6年)

「郷土の歴史を語る会」の方から地域の歴史を聞いた。地域の歴史について探求し、自分の意見を交えながら新聞にまとめた。



○「とびだせ平島たんけんたい」(6月実施)(3年)

地域の工場や施設、神社・寺院などを見に行き、作っている物や歴史などについて調べたことを新聞にまとめた。

○「砂川フェスタ」(8月実施)(5年生希望者参加)

砂川フェスタに参加し、砂川のパックテストや魚の観察に取り組んだ。魚は多くの種類が観察できたが、砂川の質が思った以上に悪く、参加した児童達は驚いていた。身近な環境を考える機会となった。



○「おとしよりとこうりゅうしよう」(1月実施予定)(1年)

※インフルエンザによる学級閉鎖の関係で今年度は中止

○エコロジー体験(2月実施)(3年)

書き損じの紙やシュレッダーダストをリサイクル紙に再生する活動を行い資源の大切さを学習することを通し環境問題を考えるきっかけとした。

★「地域の公共施設体験プロジェクト」

○「まちをたんけんしよう」(10月実施)(2年)

地域観察を行った地区や通学路で、地域の施設等や危険箇所を探し、地図を作成した。作成した地図をもとに、同じ学年の児童に危険箇所等について紹介し、注意を呼びかけた。

○「心のバリアフリー」(11月実施)(4年)

ユニバーサルデザインの視点から、地域の道路・学校等を調査し、よいところや課題を見つけた。2年の「まちをたんけんしよう」で見つけた地域の危険箇所などを思い出しながら、ユニバーサルデザインの視点で、改善案や今自分ができることを位置付けたマップづくりをした。

★「地域から世界へ発信プロジェクト」

○「世界に誇る made in japan」(12月実施)(5年)

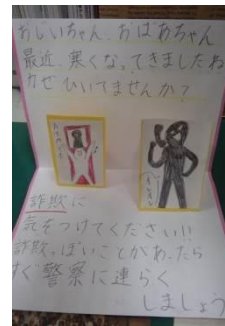
地域の企業等で働かされている方々から、地域の清掃や祭りなど、企業の地域に向けた活動について話を聞いた。商品の原料調達や販売を通じた世界の様々な地域との関わりについて聞き、持続可能な社会に向けた企業のあり方について考え、疑問に思ったことを質問したり調べたりした。それらをまとめ、ポスターや新聞を作成した。



○「一人暮らしのお年寄りに手紙を書こう」(1月実施)(全学年)

一人暮らしをしているお年寄りに手紙を書く活動を通して、地域にいる人々とつながる体験を広げ、人を思いやる優しい気持ちを培う一助とした。(安全カプセルと一緒に届けられました)

6年生は手紙に、事前に警察の方を講師に招いて学習した「特殊詐欺被害防止」の内容も加えた。



(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()